

比べてみよう!!

群馬と東京

H30.1

群馬

東京

◆ **物価水準** ※全国平均=100 (総務省・小売物価統計調査・H28)

95.9(1位)

実は、日本一物価が安い!



104.4(47位)

◆ **初任給(大卒)** (厚生労働省・賃金構造基本統計調査・H28)

195,100円(21位)

大卒の初任給は予想どおり、東京の方が高くなっています。

211,300円(1位)

◆ **1人あたり県民所得** (内閣府・県民経済計算・H26)

309.2万円(10位)

東京と比べると当然低いですが、全国ではベスト10入り!

451.2万円(1位)

◆ **住宅家賃の低さ** ※民営・10坪(総務省・統計でみる都道府県のすがた2017・H27)

36,850円(10位)

群馬県の家賃は東京の1/2以下! 同じ金額でも、より広い部屋に住むことができます。

86,310円(47位)

◆ **住宅購入資金** ※土地付注文住宅(住宅金融支援機構・フラット35利用者調査・H28)

3361.7万円(12位)

マイホーム購入の平均価格も
群馬の方が断然安い!



5628.8万円(47位)

比べてみよう!!

群馬と東京

H30.1

群馬

東京

◆ **住宅の敷地面積** ※1住宅あたり (総務省・統計でみる都道府県のすがた2017・H25)



355㎡(9位)

140㎡(46位)

東京に比べて土地価格が低いので、敷地内に駐車場や庭、家庭菜園がある住宅もたくさんあります!

◆ **消費支出** ※勤労者世帯・ひと月 (総務省・統計でみる都道府県のすがた2017・H27)

295,356円(36位)

359,925円(1位)

ひと月にかかる費用は東京に比べて6万円も低い!
特に住居費、被服及び履物費、教育費は差が大きい!
一方で、車社会でガソリン代がかかるので、交通・通信費は群馬の方が高い!

| 家計内訳 ※二人以上の世帯 | 群馬 | 東京 |
|------------------|---------|---------|
| 食料費 | 73,793円 | 84,843円 |
| 住居費 | 12,691円 | 27,287円 |
| 光熱・水道費 | 20,518円 | 23,340円 |
| 家具・家事用品費 | 9,807円 | 10,841円 |
| 被服及び履物費 | 11,382円 | 15,841円 |
| 保健医療費 | 13,156円 | 14,967円 |
| 交通・通信費 | 39,006円 | 33,797円 |
| 教育費 | 7,462円 | 19,518円 |
| 教養娯楽費 | 25,646円 | 36,931円 |

比べてみよう!!

群馬と東京

H30.1

群馬

東京

◆ 合計特殊出生率 (厚生労働省・人口動態統計・H28)

1.48人(31位)

全国平均(1.44人)も上回っています!

1.28人(47位)

◆ 待機児童数 (厚生労働省・保育所等関連状況とりまとめ・H29.4.1)



2人(10位)

待機児童数は、ほぼゼロ!

8,479人(47位)

◆ 保育所数 ※0~5歳人口10万人あたり(総務省・統計でみる都道府県のすがた2017・H26)

386.6(28位)

314.4(37位)

◆ 幼稚園数 ※3~5歳人口10万人あたり(総務省・統計でみる都道府県のすがた2017・H27)

402.0(20位)

328.7(34位)

◆ 夫婦の共働き率 (総務省・就業構造基本調査・H24)

51.0(11位)

44.0(37位)

保育所や幼稚園が充実しているから夫婦で共働きもしやすい!

東京では、子どもが預けられず仕事を辞めざるを得ない、ということも少なくないようです。

比べてみよう!!

群馬と東京

H30.1

群馬

東京

◆ **就職率** ※就職件数/求職者数 (総務省・統計でみる都道府県のすがた2017・H26)

8.0% (30位)

4.9% (46位)

群馬県の就職率は全国平均(7.2%)を上回っています。

◆ **有効求人倍率** ※求人数/求職者数 (総務省・統計でみる都道府県のすがた2017・H26)

0.99倍 (19位)

1.35倍 (3位)

群馬県の有効求人倍率は、
全国平均(0.98倍)とほぼ同程度。◆ **工場立地件数** (経済産業省・工場立地動向調査・H29上期)

30件 (3位)

- (47位)

首都圏に近く、平地が広がり、災害の少ない群馬県は、工場立地に恵まれた土地です。
平成29年1～6月の半年間で30件の立地！雇用も大きく期待されます！◆ **平均帰宅時間の早さ** (総務省・社会生活基本調査・H28)

18時54分 (37位)

19時15分 (46位)

◆ **平均通勤・通学時間の長さ** (総務省・社会生活基本調査・H28)

69分 (16位)

94分 (4位)

通勤時の満員電車は、
群馬県ではあまり見かけない光景です。

比べてみよう!!

群馬と東京

H30.1

群馬

◆ 過去1年間に「園芸・庭いじり・ガーデニング」した人の割合

(総務省・社会生活基本調査・H28)



32.1% (2位)

群馬が全国第2位!

身近に「園芸・庭いじり・ガーデニング」できる環境があるのも群馬の魅力!

東京

20.7% (46位)

◆ 過去1年間に「登山・ハイキング」した人の割合

(総務省・社会生活基本調査・H28)

11.5% (7位)

「登山・ハイキング」志向は、なんと東京が全国第1位!
群馬にも登山できる山がたくさんあります!

15.0% (1位)

◆ 過去1年間に「スキー・スノーボード」した人の割合

(総務省・社会生活基本調査・H28)



7.0% (7位)

「スキー・スノーボード」も東京の方が割合が高いです。
群馬のスキー場に来ている人も多いかも。

8.3% (4位)

◆ 過去1年間に「ボランティア活動」した人の割合

(総務省・社会生活基本調査・H28)

28.3% (20位)

東京は「ボランティア活動」をしたくてもできる時間や環境が身近にない!?

21.6% (46位)